



平成30年11月5日

各位

上場会社名 株式会社 長大
 代表者 代表取締役社長 永治 泰司
 (コード番号 9624)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員経営企画本部長 塩釜 浩之
 (TEL 03-3639-3301)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年11月5日開催の取締役会において、以下の通り、最近の業績動向を踏まえ、平成30年9月3日に公表した平成30年9月期の業績予想および期末配当予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,230	1,580	1,620	870	98.83
今回修正予想(B)	28,969	1,717	1,724	1,080	122.69
増減額(B-A)	△261	137	104	210	
増減率(%)	△0.9	8.7	6.4	24.1	
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)	26,661	1,531	1,689	1,060	120.73

平成30年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,920	620	875	470	53.39
今回修正予想(B)	15,718	840	1,047	700	79.52
増減額(B-A)	△202	220	172	230	
増減率(%)	△1.3	35.5	19.7	48.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)	13,811	495	724	494	56.29

修正の理由

【個別】

売上高は、売上計上時期が次期に変更となる案件が生じたこと等により前回公表した予想を下回る見通しとなりました。営業利益につきましては、売上高が減少したものの、原価低減および販売管理費の縮減により前回公表した予想を上回る見通しとなりました。これに伴い、経常利益および当期純利益につきましても前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

【連結】

上記の個別での増減により連結におきましても、売上高が前回公表した予想を下回る見通しとなり、営業利益、経常利益および親株主に帰属する当期純利益が前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

※1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって想定数値と異なる場合があります。

※2. 1株当たり当期純利益の計算につきましては、第3四半期累計期間の期中平均株式数によっております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年9月3日発表)	—	—	—	30.00	30.00
今回修正予想	—	—	—	36.00	36.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成29年9月期)	—	0.00	—	15.00	15.00

修正の理由

当社は、平成30年8月21日に公表した通り配当性向25%を目安に安定的な配当を行うことを基本方針といたしました。上記の業績予想の修正に本方針を適用し、前回公表した配当予想を修正いたします。また、当社が平成29年11月14日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されたことを記念し5円の記念配当をいたします。

上記業績予想の修正に伴い、当期の配当は前回公表した予想に対して6円増加の36円といたします。なお、本件につきましては、平成30年12月21日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

以上